

## 第3回前期定例会（決算審査）のあらまし

▶10月11日以降の前期定例会についてお知らせします。  
 決算特別委員会（10月10日設置）では、10月16日、17日に分科会ごとに現地調査や審査が行われました。また、10月25日には各分科会主査から報告を受けた後、総括質疑を行いました。

10月30日の本会議では、決算特別委員会の審査結果について委員長から報告が行われた後、討論と採決が行われ、決算に関する4議案は全て可決・認定されました。

## 第3回後期定例会のあらまし

▶令和6年第3回後期定例会は、11月25日から12月13日までの19日間にわたって開催されました。

### ▶議案

11月25日には、知事から、県立高校に個人所有のパソコンを保管する鍵付きロッカーの整備に係る経費や、県立赤城特別支援学校（前橋市）の分教室を群馬病院（高崎市）に設置するための経費及び人事委員会勧告に基づく給与改定に伴う増額等、53億5,396万円を増額する**一般会計補正予算案**など**30議案**が提出されました。

また、12月13日には人事案件**3議案**が提出されました。

議会からは、委員会提出議案として、条例案**1議案**が発議されました。

### ▶質疑及び一般質問

**12人の議員**による質疑及び一般質問が行われ、県政全般について活発な議論が交わされました。（2面参照）

### ▶常任委員会・特別委員会

各常任委員会、各特別委員会が開催され、付託議案や所管する事項などについて審査を行いました。

### ▶議決

議決は、12月13日に行われました。

知事から提出された**議案**は、全て**可決・同意**されました。

議会から発議された**議案**についても**可決**されました。また、**18件**の請願が**採択**されました。



### ▶可決された主な議案

- 令和6年度群馬県一般会計補正予算（第5号）
- 群馬県屋外広告物条例の一部を改正する条例  
：屋外広告物の点検義務の規定等を設けようとするもの
- 群馬県公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例  
：霧積発電所を設置しようとするもの

# 若者の政治への関心を高める取組



## ガチかける GACHI高校生×県議会議員

※GACHI(ガチ)：群馬県議会アクティブ・シチズンシップ・ハイスchoolの略

群馬県議会では、若者の政治への関心を高めるため、議員が高等学校等を訪問し、生徒と意見交換する事業を、平成29年度から実施しています。

議員が、政治や選挙の仕組みについて、○×クイズを交えて分かりやすく解説した後、生徒からの様々な質問に答えます。

県内すべての高等学校及び高等部のある特別支援学校を対象に募集をしており、今年度は19校から申込をいただきました。11月1日からスタートし、2月上旬にかけて順次実施していきます。

～政治を知らなきゃソンをする！～を開催

### 県立高崎女子高等学校（参加議員：須藤 和臣議長、大林 裕子議員、秋山 健太郎議員、丹羽 あゆみ議員）

主なやりとり（Q：生徒 A：議員）

- Q 過疎化対策として、地域の小さな学校も残していく取組が必要と考えますがどうですか。
- A 過疎地域では小さな学校もあり、人数が少ないからこそその教育ができるという利点もあります。学校の強みを生かして、さらに地域愛も育める教育を、皆さんと私たちと一緒に考えていけたら素晴らしいことだと思います。
- Q 女性議員の割合と、女性の社会進出のための取組を教えてください。
- A 2年前の県議会議員選挙では、定数50人のうち女性議員が7人と過去最高になりました。女性の社会進出としては、県職員も管理職に女性を登用していこうという動きがあります。また、私たちも、一般の会社においてできるだけ女性の管理職を増やそうと働きかけをしていますし、県でもそのようなセミナーを行っています。
- Q 18歳になると選挙権が与えられ、政治に参加する機会が増えますが、18歳未満の者が政治に参加する方法はありますか。
- A 請願権があります。それを使って群馬県に要望を伝えると、それが妥当であるか審査するのが県議会です。



高崎女子高校での質疑応答の様子

●2年 江原 幸さん  
 えばら さん  
 知識がないことで、「選挙に行かない」という選択をしてしまうことがあると思うので、たくさん情報を仕入れて、自分で考えられるようになりたいと思いました。

●2年 清水 織さん  
 しみず いおり  
 難しいことではあると思いますが、友達と話す際に、政治の話題などを出していただければいいな、と思います。

### 県立高崎特別支援学校（参加議員：森 昌彦議員、宮崎 岳志議員）

主なやりとり（Q：生徒 A：議員）

- Q 公共交通機関を増やしてほしいです。
- A 市町村とも相談して、みんなが便利に使えるように、できることはしていきたいと思っています。
- Q 議員は群馬県に何人いますか。
- A 県議会議員は現在48人です。それとは別に、市町村にはそれぞれの市町村議会議員がいます。
- Q 若い人が選挙に行くような世の中にしてほしいです。
- A 今は若い方の投票率が低下していますので、若い方が選挙に行けるような体制づくりに取り組んでいきたいです。



高崎特別支援学校での○×クイズの様子